国立医薬品食品衛生研究所 旧庁舎解体工事について

㈱鴻池組

本工事は、平成３０年１月をもって移転した、国立医薬品食品衛生研究所庁舎跡地を関東財務局に移管するため、原形復旧することを目的として実施しております。

これまでに、樹木の伐採、建築物の解体、汚染土壌の除去対策等を行ってまいりました。今後、埋設廃棄物の分別撤去や、８号館建屋基礎杭の引抜き作業、外構撤去及び跡地の造成等を行っていく予定です。

本工事は、当初の計画では令和４年３月末に工事終了を見込んでおりましたが、新型コロナウィルス感染拡大の影響により工事開始前の住民説明会の実施が遅れ、工事着工が３ヵ月延期となりました。また、騒音・振動等を抑制するため、慎重に工事を進めてきたこと、陸軍及びGHQなどが利用した古い建物の解体ガラの埋設が敷地の広域から確認されたこと及び８号館の大型の杭の引き抜きに相当の工期が必要なことが判明したことなどにより、さらに９ヵ月程度の遅れが予想されており、**現在は当初の計画から約１年の工期延伸が見込まれている状況です。**

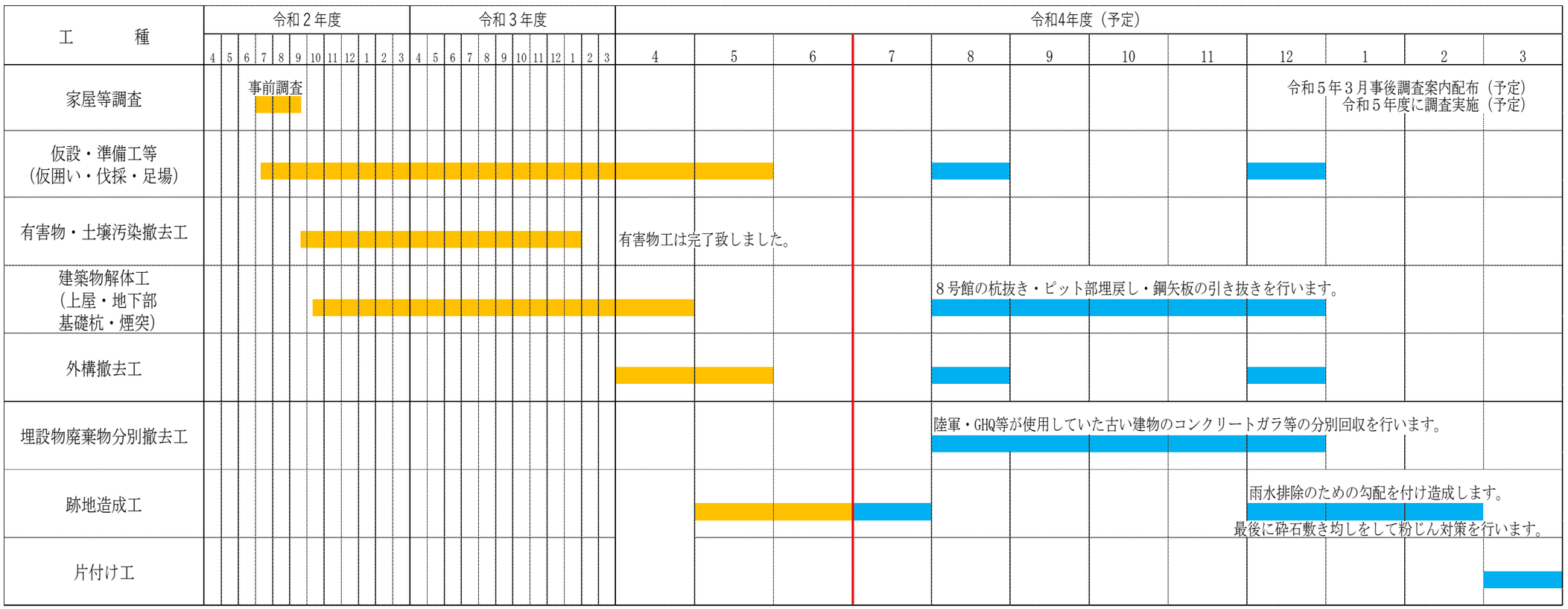
現時点の工期延伸期間につきましては以下のとおり予定しております。

（当初予定工期：令和２年４月１日～令和４年３月３１日）

◎工事予定期間：**令和２年４月１日～令和５年３月３１日（予定）**

工事実施事項

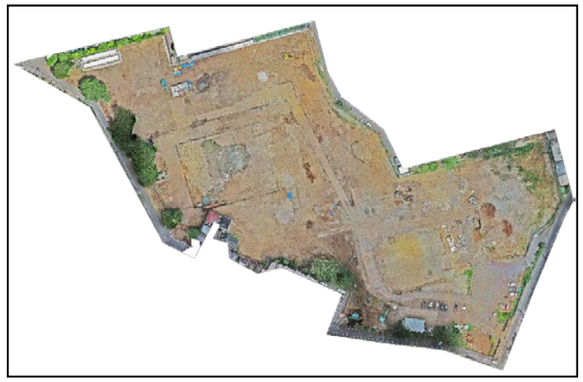
	工種	概要	
1	準備工	計画、届出、周辺仮囲い、樹木の伐採・伐根等	施工中
2	仮設工	足場、防音パネル、排水処理設備等	施工中
3	有害物撤去工	PCB、フロン、アスベスト等撤去	施工完了
4	残存設備等撤去工	残存設備、棚、残置物等の撤去	施工完了
5	建築物解体工	内装、躯体、建物基礎（フーチング、杭等）等の 解体撤去、地下オイルタンクの撤去、廃材運搬	施工中
6	煙突・焼却施設解体工	7号館煙突及び焼却施設の解体	施工完了
7	土壌汚染対策工	土壌汚染の掘削除去および汚染土壌の運搬	施工完了
8	外構撤去工	アスファルト、埋設管等の撤去	施工中
9	埋設廃棄物分別撤去工	埋設廃棄物確認の分別および撤去	施工中
10	跡地造成工	跡地造成、板柵柵設置	施工中
11	廃棄物処理工	コンクリートガラ等建設廃材の処分	施工中
12	汚染土壌処理工	掘削した汚染土壌の処分	施工完了
13	復旧工	仮囲いの撤去、B型バリケード設置等	施工中
14	現場管理工	環境モニタリング工 大気中アスベスト、粉塵、騒音、振動等の測定 周辺関係者説明会 周辺関係者説明等	施工中
15	工程管理	進捗報告等	施工中



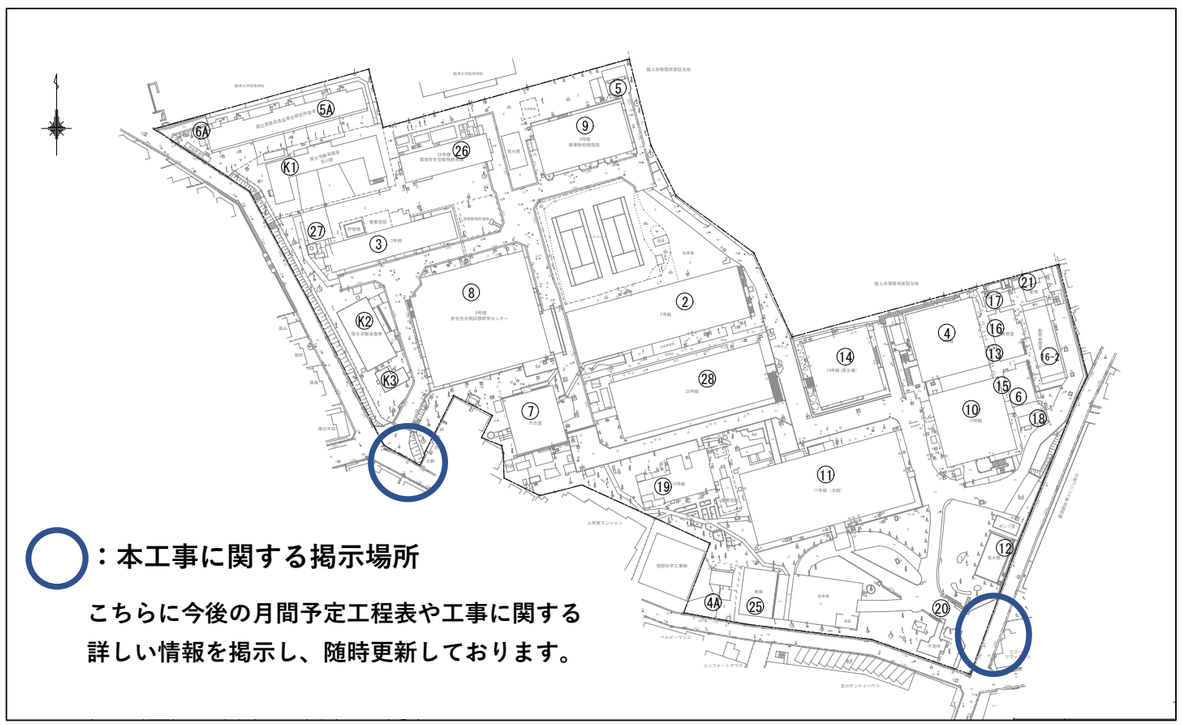
◎現地航空写真

着工前

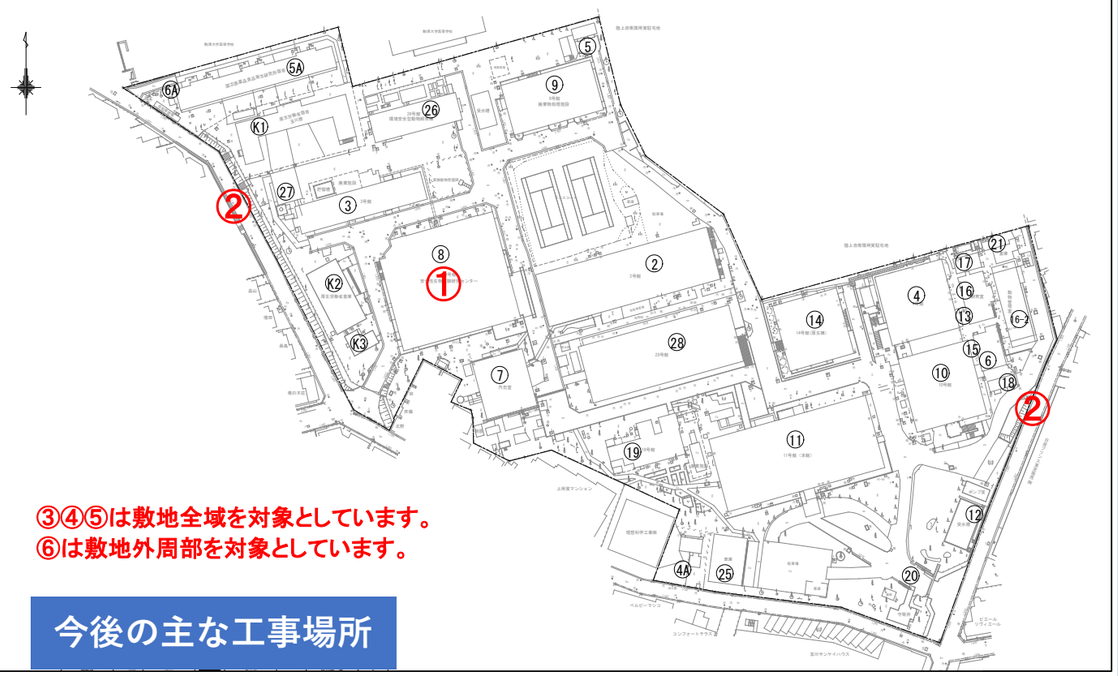
令和4年5月24日　現在



◎現場平面図



●今後の工事では、８号館の大型の杭の引き抜きと、広域で確認された古い建物の解体ガラの分別を行ってまいります。
●粉じん対策として適切に散水等を行ってまいります。
●埋設廃棄物の分別作業に伴い、複数台の重機が同時に稼働いたします。
●今後実施する工事の各工程においても、可能な限り振動・騒音・粉じん発生の抑制に努めますとともに、引き続き情報発信に努め、住民のみなさまへの丁寧なご説明を行ってまいります。引き続きご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。



③④⑤は敷地全域を対象としています。
⑥は敷地外周部を対象としています。

今後の主な工事場所

①　８号館の杭撤去工事（埋戻し、鋼矢板引抜き含む）

８号館地下の大型の杭撤去を行います。

②　外溝撤去工事（擁壁等）

敷地境界部等にある擁壁の撤去を行います。
擁壁のうち周辺影響等を踏まえて一部は残置いたします。

③　埋設廃棄物（コンクリートガラ等）分別除去工事

敷地全域を対象として土砂に混じったコンクリートガラ等の分別撤去を行います。

④　跡地造成工事・雨水排除マス設置工事

敷地全域を緩やかな勾配で整地し、雨水排除マスを設けて降雨時の土砂の流出等を防ぎます。

⑤　砕石敷き均し（粉じん対策）

造成後の跡地に砕石を敷き均し、粉じんの飛散を防止します。

⑥　片付け（外周は現状のB型バリケードとして粉じん対策）

残存する機材等の片付け等を行います。外周は木柵の予定を取りやめ現況のB型バリケードといたします。

発注者：国立医薬品食品衛生研究所（国衛研）総務部会計課
施工者：㈱鴻池組　旧国立医薬品食品衛生研究所庁舎解体工事事務所
連絡先：㈱鴻池組　志村/辰巳　03-6411-7487
工事HPのURL：http://kokueiken-kaitai.com